

事務事業名 市立学校PTA協議会補助事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：603

施策：	20	生涯学習・社会教育の推進	財務コード	01090601-05-00
基本事業：	01	ニーズに応じた学習機会の充実	担当部	教育部
基本事業の成果指標	生涯学習講座の充足度 市公式ホームページ（生涯学習情報ページ）アクセス件数 生涯学習情報（市広報紙）利用割合		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習推進・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	～		新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
筑紫野市立学校PTA協議会			【筑紫野市立学校PTA協議会の活動内容】 ・理事会、会長・校長合同会 ・PTA広報研修会 ・女子副会長会、人権啓発研修会及び委員合同研修会 ・女子副会長視察研修会 ・会長・校長懇談会						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
筑紫野市のPTA活動を支援することにより、児童・生徒の健全な育成と保護者・教職員の資質向上及び教育の振興を高めていく。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	01年度 実績	02年度 実績	03年度 当初	04年度 要求	05年度 計画	06年度 計画	目標
研修会参加者数		人	233	0	230	230			230
5. コスト									
事業費		計	千円	160	0	160	160		
		国	千円	0	0	0	0		
		県	千円	0	0	0	0		
		地方債	千円	0	0	0	0		
		その他	千円	0	0	0	0		
一般		千円	160	0	160	160			
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	807	803	792				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	967	803	952	160			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている		令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため研修会等の活動が実施されなかった。							
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし	令和2年度は活動自粛期間もあったため、自主財源で活動を行い、補助金申請が行われなかった。					
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）					改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
市立学校PTA協議会は、理事会での情報交換を中心に、委員合同研修会、女子副会長会での協議など、課題や悩みを共有し、各校とのつながりや交流を深めている。研修会をはじめ、活発なPTA活動になるよう支援を続けていく。									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）					備考・特記事項 or 進行管理欄				
筑紫野市のPTAの発展を目指し、児童・生徒の健全な育成と保護者・教職員の資質の向上並びに教育の振興を図ることを目的に組織された「筑紫野市立学校PTA協議会」を支援する。					いじめ問題をはじめSNS、スマートホンなどの問題について、学校・家庭・地域のさらなる連携が求められている。児童・生徒の通学時における安全・安心の取組みが重要になっている。議会から学校規模の適正化、通学路整備、児童の安全対策等についての要望があがっている。				